

# 地震で起きる家具災害の予防と軽減案

## 防災、減災の考え方と工夫

### A) 転倒、破損しそうな家具類

- 1) 家具が倒れて壊れないように柱に繋ぐか、壁に止める。
- 2) 家具が倒れても下敷きにならない様にどちらかの向きを変える。
- 3) 重い物を家具の上とか、中の高い所に置かないで倒れ難くする。

### B) 天井の吊り器具、壁の掛け物類

- 1) 天井や高い所から、落ちて来ない様にしっかり止めること。
- 2) 吊り下げた照明器具は揺れてぶつからない無い様に3方向より止める。
- 3) 頭上には硬い、重い様な器具、危険な備品は吊ったり置かないこと。
- 4) 時計、額縁は揺れて、外れ飛散しない様に二重巻きなどしっかり止める。
- 5) 吊戸棚などは扉が開かない様に取手等を縛るか、引掛け金物を付ける。
- 6) 吊戸棚などの高い家具の扉は物が押出さない様に引違い戸にする。

### C) 飾り戸棚、食器戸棚等の破損し易い家具類

- 1) ガラス、陶器等の食器は割れない様に透明な籠に入れて保管すること。
- 2) 硬い陶器類は動いてガラス戸を破らない様にクッションを挟むこと。
- 3) ガラス、陶器等の器が飛んでガラス戸が割れ無い様にフィルムを貼る。
- 4) ガラス、陶器類は揺れたり、倒れて壊れない様に伏せて積むか置くこと。
- 5) 引出しは動いて飛び出さない様に取手等を縛るか、引掛け金物を付ける。

### D) テレビ、花瓶等の揺れると破損し易い置物類

- 1) 人形や花瓶等は倒れて壊れない様に透明な籠等に入れて保管すること。
- 2) 置き物は波止めを付けるか、吸着マット貼で滑り止めをすること。
- 3) テレビなどは台から落ちない様に止めて、転倒しない様に壁に引掛ける。